

研究課題名:高リスク前立腺癌に対する根治的前立腺摘除術前テガフル・ウラシル(UFT), GnRH アンタゴニスト併用療法の検討
(多機関共同研究)

研究責任者:松波総合病院 泌尿器生殖科部長 萩原 徳康

共同研究者:濱本 幸浩, 榎本 虎偉

研究の概要

根治的前立腺摘除術前のホルモン治療は広く行われていますが, 高リスク前立腺癌に対する効果は限定的です。本研究では, 術前に前立腺癌治療に対して保険適用されている 2 剤(性腺刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH)アンタゴニスト, 経口抗癌剤のテガフル・ウラシル(UFT))を投与することにより, 低~中リスクの患者, 過去に根治的前立腺摘除術を行った患者と比較し, 予後を検討します。なお, この研究は岐阜大学医学部附属病院との共同研究で, 情報は, 匿名化したうえで岐阜大学医学部附属病院へ提供して分析されます。

研究対象者

当院において根治的前立腺摘除術を受けられた患者さんおよび低~中リスクで根治的前立腺摘除術を受けられる患者さん(併用療法の対象者には, 個別に対応します。)

利用する情報

病歴, 身体検査データ, 尿検査, 血液検査(血球数, 肝機能, 血糖値, 電解質, PSA など), 自覚症状, 画像検査(CT, 骨シンチ), 術前治療, 再発の有無, 全生存率

利用する者:萩原 徳康, 濱本 幸浩, 榎本 虎偉

研究期間:2026年8月31日まで

連絡先

松波総合病院 泌尿器生殖科部長 萩原 徳康

電話:058-388-0111(代表)

FAX:058-388-2391